



明光建商
MEIKO

代表取締役社長

塩谷 和宏



Macebook

新緑の季節になり、色とりどりの花も咲き始め、清々しい季節になってきました。

さて、弊社近くに北陸新幹線の南越駅を現在建設中な事もあり、

福井県がオールふくいで取組んでいる、北陸新幹線・敦賀開業時に新幹線で来県する観光客の皆様を温かくお迎えし、「来てよかった」「また来たい」と感じていただく為、開業に向けて特に行うおもてなしの【おもてなし宣言291】に弊社も登録させていただきました。微力ながらも弊社もおもてなし活動を行い、北陸新幹線開業を盛り上げていきたいと思います。



メッセージ

昨年に引き続き、今年のゴールデンウィークも自粛せざるを得ない状況でした。

コロナは、この先しばらくは人類が付き合っていかなければならぬるウイルスであり、社会生活のスタイルまでも変えてしまう影響力をもっています。

弊社が従事する建築・土木業界におきましても、ほぼ全ての現場に感染対策がされており、毎日検温と消毒を行っています。元請会社様や施主様には感謝致しております。

普段の生活でもマスク着用が必須な状況で、これから気温が上がりりますと、昨年も注意されていたマスクによる熱中症が増えてまいります。より一層注意して業務遂行していくましょう。

当面まだ自粛が続きますが、弊社はこの災厄と付き合いながらも踏みとどまって、会社を存続させていきたいと考えております。

5月は気温の乱高下も激しく、体調を崩しやすい時期です。皆様におかれましては暴飲暴食を控え、来る暑い夏に備えてご自愛して頂ければ幸いです。



@LINEで簡単お友達登録できます！

お見積もり・ご相談無料

本 社 /	〒915-0041 福井県越前市葛岡町7-16-1 TEL (0778)23-1181 FAX(0778)24-0530
小浜支店 /	〒917-0241 福井県小浜市遠敷 10丁目 806-1 TEL (0770)56-3532 FAX(0770)56-3632
福井支店 /	〒918-8231 福井県福井市問屋町 1 丁目 128-1 TEL (0776)23-7200 FAX(0776)23-7330
坂井営業所 /	〒919-0523 福井県坂井市坂井町新庄 1 丁目 112 番地 TEL (0776)66-1101 FAX(0776)66-1197
奥越営業所 /	〒912-0004 福井県大野市中津川 31-12-1 TEL (0779)66-1185 FAX(0779)66-1130
大阪営業所 /	〒572-0820 大阪府寝屋川市中木田町 36-11 フリーティオ中木田 103号 TEL (072)801-1531 FAX(072)801-1532
東京営業所 /	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-6-2 第2秋山ビル3階 TEL (03)3437-2022 FAX(03)3437-2022



令和3年

明光ニュース5月号

meiko-k.co.jp

技術紹介 / 特殊工事のご案内



進化したベストフロアーのご紹介

・工法の進化

この度、高強度配合や、夏の乾きが早いコンクリートの場合も確実に施工できるベストフロアーRV工法を確立しました。ブリーディング終了間際に表面に再振動を与え、真空脱水・圧密処理を行う「真空脱水促進工法」です。(写真1, 2)

本工法は「真空脱水開始前のコンクリート表面に振動スクリード機械による再振動を掛けることにより、ブリーディング水の再浮上を促進して沈下ひび割れ要因を緩和し、1か所あたりの処理時間短縮効果と共に安定した品質改善効果が得られる技術」です。

表面再振動と真空脱水・圧密技術を複合システム化することによって真空度を高め、上昇時間を短縮することができるので、1か所あたりの処理時間の短縮が可能となりました。

施工現場において、より信頼性の高い表層コンクリート品質改善を短時間で実現する新規工法技術であると考えています。

工法の特長を要約すると次のとおりです。

- ・ブリーディング水の再浮上を促進させて真空脱水・圧密するので効率的。
- ・表面再振動により鉄筋に沿って生じる事がある沈下ひび割れを緩和できる。
- ・誘導時間を設けるので、打設されたコンクリートに乗って施工可能である。
- ・処理開始時期を、専用判定器具を使用して確認できる。
- ・セメント粒子を排出しないろ過マットの使用により、コンクリート配合比率は変わらずに表層部が高強度化する。

・今後の展望

現状でも鉄筋コンクリートの構造物は維持保全に腐心されていますが、今後地球環境の変化に伴って、ますますインフラの耐久性が要求されると思われます。

本工法は、大気圧による圧密作用を利用してコンクリートの余剰水を除去することにより、これまで最も弱いとされるコンクリート表層部を物理的に改善することを目標としています。その意味において地球環境にやさしいコンクリートの耐久性向上技術としてさらに発展することを期待しています。

「ベストフロアー RV 工法」(表面再振動によるコンクリートの真空脱水促進工法)

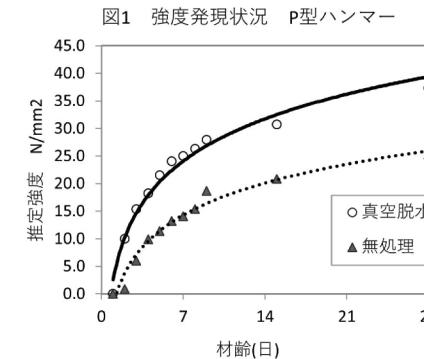


図1 表層強度発現状況



写真1 表面再振動

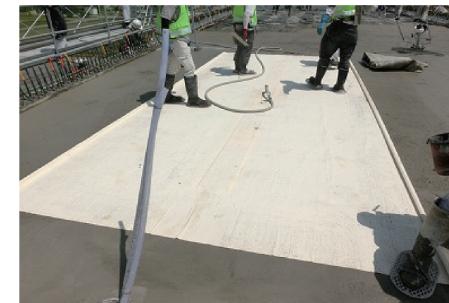


写真2 真空脱水・圧密



写真3 施工例・橋梁上部工



写真4 施工例・トンネルインバート

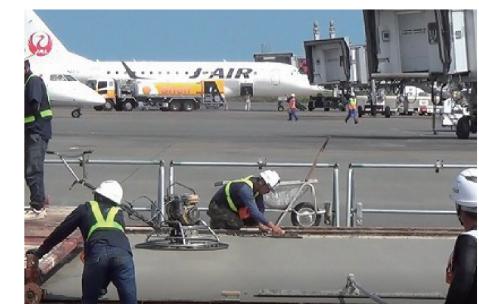


写真5 施工例・空港エプロン

担当者名：研究部本部長 山口武志